

各位

2026 年 6 月 17 日

株式会社 GRCS

「カードセキュリティフォーラム 2026」に登壇
自動化ツールによる PCI DSS の次世代コンプライアンス対応を解説

株式会社 GRCS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐々木 慈和、以下 当社）は、2026 年 7 月 7 日に開催される「カードセキュリティフォーラム 2026」に当社社員に登壇することをお知らせいたします。

日本カード情報セキュリティ協議会（JCDSC）が主催する「カードセキュリティフォーラム 2026」は、～進化する AI が PCI DSS やセキュリティに及ぼす影響～をテーマに、カード関係事業者に向けて PCI DSS への準拠や、キャッシュレスの安全を支援することを目的として開催されます。

当社はセッションとパネルディスカッションの 2 プログラムに登壇いたします。セッションでは、PCI DSS 準拠審査および支援の知見を活かし、業務負担やリソース不足に悩む組織に向け、自動化ツールを活用した次世代のコンプライアンス対応や AI 活用のリスク対策について解説します。

< イベント概要 >

カードセキュリティ フォーラム 2026

日時： 2026 年 7 月 7 日（火）

会場： 東京国際フォーラム

主催： 日本カード情報セキュリティ協議会（JCDSC）

詳細・お申込み：<https://www.jcdsc.org/news/260421.php>

< 当社登壇情報 >

- セッション（15:00～15:40）

「自動化ツールによる PCI DSS の次世代コンプライアンス対応」

PCI DSS の運用における各種証跡収集・審査への情報連携の課題を QSA の視点で解説し、コンプライアンス管理プラットフォーム「Vanta」を導入した場合、自動化ツールがどのように課題を解決できるか、次世代のコンプライアンス対応の展望を具体的な方法を交えて紹介します。

- パネルディスカッション（16:00～16:40）

「琉球・沖縄から考えるクレジットカードセキュリティ×クラウド」

クラウドサービス部会の世話役が中心となって進めるパネルディスカッションに当社の社員に登壇します。リアルな導入事例を起点に、カード情報保護・不正利用対策から AI 活用とそのリスクを含めた今後の展望まで、専門家や事業責任者が 3 つのテーマを深掘りします。

<会社概要>

会 社 名：株式会社 GRCS

代 表 者：代表取締役社長 佐々木慈和

所 在 地：東京都千代田区丸の内 1-1-1 パレスビル 5F

設 立：2005 年 3 月

資 本 金：116 百万円

上場市場：東京証券取引所グロース（証券コード：9250）

事業内容：GRC・セキュリティ関連ソリューション事業

U R L：<https://www.grcs.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 GRCS I R 担当

E-mail: ir@grcs.co.jp